

2024年7月5日

各位

会社名 アウンコンサルティング株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 信太 明
(コード番号 2459 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 高橋 重行
TEL 0570-05-2459

営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年5月期(2023年6月1日～2024年5月31日)決算において、下記のとおり営業外収益、営業外費用及び特別損失を計上することになりましたので、お知らせいたします。

また、未定としておりました2024年5月期(2023年6月1日～2024年5月31日)の連結業績予想につきまして、直近の業績動向を踏まえ下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容

(1) 為替差益

為替相場の変動により為替差益8,296千円を営業外収益として計上いたします。これは主に、海外連結子会社への貸付金を2024年5月期末時点の為替相場で評価替えしたことにより生じたものです。

(2) その他営業外収益

特別利子補給助成金、その他助成金及び解約手数料等の雑収入3,488千円をその他営業外収益として、営業外収益に計上いたします。

2. 営業外費用の内容

(1) 付加価値税等

当社の連結子会社AUN PHILIPPINES INC.(アウンフィリピン)が過去に販売した不動産にかかる付加価値税(Value Added Tax:VAT)につきまして、売買契約書の締結から最終売買契約書の締結までの期間が新型コロナウイルス感染症により長期化し、売買契約書締結後に支払ったVATが無効となり、再度、フィリピン税務当局から追加請求の可能性が高い物件に対して、付加価値税等15,971千円を営業外費用として見積計上しております。

3. 特別損失の計上について

(1) 固定資産の減損損失

現在の事業環境を踏まえ、将来の回収可能性を判断した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、保有する固定資産の減損処理を行い、3,489千円を特別損失として計上いたします。

(2) 子会社清算損

2024年2月26日付け開示資料「[連結子会社\(アウンベトナム\)の解散及び清算に関するお知らせ](#)」及び、2024年5月17日付け開示資料「[連結子会社\(アウンタイランド\)の解散及び清算に関するお知らせ](#)」に関しまして、子会社清算損54,050千円を特別損失として計上いたします。

(3) 関係会社株式評価損

当社の連結子会社AUN PHILIPPINES INC. (アウンフィリピン)、AUN Vietnam Co., Ltd. (アウンベトナム) 及び、AUN Global Marketing Pte.Ltd. (アウンシンガポール) の株式について、業績の低迷などにより株式の実質価値が著しく低下していると認められることから、個別決算において、「金融商品に関する会計基準」に基づき、関係会社株式評価損40,840千円を特別損失として計上いたします。

なお、当該関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額は当社の個別財務諸表にのみ計上されるものであり、連結決算において相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

※営業外収益(投資事業組合運用益 11,536 千円)及び、法人税等還付税額(5,316 千円)につきましては、2024 年 1 月 9 日に公表しました内容(営業外収益及び法人税等還付税額の計上に関するお知らせ)から変更ありません。

4. 2024 年 5 月期通期連結業績予想数値(2023 年 6 月 1 日～2024 年 5 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	-	-	-	-	円 銭 -
今回修正予想 (B)	441	△92	△85	△138	△18.46
増減額 (B - A)	-	-	-	-	
増減率 (%)	-	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2023 年 5 月期)	454	△71	△78	△89	△11.87

(金額の単位: 百万円)

4. 業績修正の理由

業績予想につきましては、当社を取り巻く環境変化が激しいことから、合理的な業績予想の算出が困難であるため非開示としておりましたが、現時点で入手可能な情報をもとに公表するものであります。

当社グループは「業績回復」を最優先課題とし、強みである多言語分野で幅広い需要を取り込むことができるよう、グローバル BtoB 企業向けのアウトバウンドマーケティング支援(海外進出、海外市場向けプロモーションなど)の領域へ重点的に経営資源を配分し、営業活動の強化を行ってまいりました。

インバウンド関連の広告出稿は回復傾向にあるものの、大手グローバル BtoB 企業向けのアウトバウンドマーケティング支援(海外支援・海外向け SEO など)の領域で営業活動を強化したものの、新規受注の低調により、黒字回復までには至らず、減収減益となる見通しです。

また、重要な経営課題である業績の黒字化を実現するために、経営資源の選択と集中を推進すべく、収益性が低下している海外法人(タイ・ベトナム)を解散及び清算することを決定いたしました。これにより、海外法人の清算にかかる費用を特別損失として計上いたします。その他、上記のとおり、営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上により、減益となる見込みです。

なお、配当予想については変更ありません。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がございますので、この業績予想に全面的に依拠しての投資等の判断を行うことは差し控えてくださいますようお願い申し上げます。

以 上